

令和5年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	教育委員会事務局生涯学習課	
施設名称	35	東京都台東区立千束社会教育館	指定管理者	J N共同事業体	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		指定期間	R4.4.1	～ R9.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 社会教育の振興を図るため、区内の社会教育団体等に自主学習の場を提供し、その学習活動・組織活動を促進する。
(2)	[所在地] 台東区浅草4-24-13 区立千束小学校 3階 [規模] 延床面積579㎡ RC造 ホール(50名)、会議室1室(45名)、和室1室(25名)
(3)	[委託事業] ①社会教育センターの管理運営 ②各種社会教育学級・講座・研修・講習会等の実施 ③社会教育に関する資料収集・情報提供 [自主事業] 地域の繋がり文化イベント、学ぶ機会を広げる講座、サークルフェスタ等実施
(4)	[利用者] 社会教育団体として台東区教育委員会に登録されている団体。教育委員会や社会教育館が行う行事に参加する区民。その他一般団体。 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 【開館日】火～日曜:午前10:00～午後10:00 月曜:午後1:00～午後10:00 【休館日】国民の祝日 年末年始(12/29～1/3) 設備点検日
(6)	[人員体制] 6名 (内 訳) 担当マネージャー(1) 教育主任(1) 受付・庶務(4) (前年増減) 増減なし

2. 予算決算		R3予算	R3決算	R4予算	R4決算
収入	委託料(指定管理料)	14,594,000	14,740,418	18,778,000	18,795,544
	利用料金収入	1,453,000	979,240	1,614,000	1,124,535
	その他収入()	0	0	0	0
	計	16,047,000	15,719,658	20,392,000	19,920,079
支出	人件費	12,243,000	12,550,985	16,315,000	16,317,782
	光熱水費	500,000	384,773	500,000	485,616
	維持管理費(委託料・賃借料)	2,059,000	1,165,470	2,500,000	2,443,000
	修繕費	110,000	1,003,530	102,000	0
	事業費	0	0	0	
	その他支出(消耗品や印刷製本費、保険料など)	1,135,000	263,243	975,000	356,856
	計	16,047,000	15,368,001	20,392,000	19,603,254
収支			351,657		316,825

3. 活動指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
年間開館日数	日	344	287	330	344
自主事業等講座	講座	16	2	12	10

4. 成果指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用率	%	40.0	32.8	40.8	38.1
利用人数	人	15,000	6,285	11,235	13,010

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

利用者懇談会、学習相談により利用者からの意見・要望を積極的に取り入れて、利用者の拡大に努めている。

6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
(13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	事業計画書、事業報告書等は適正に作成され、遅延なく提出されている。施設設備の故障があった際は、速やかに報告、対応がなされ、適正な管理運営ができています。新型コロナウイルス感染防止対策も継続して行われている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	職員の業務を明確にし、効率的な人員配置を行った。野外活動が猛暑により延期になった事業があるため、実施時期等も含めて内容の見直しを行って計画を立てる必要がある。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	計画的に点検を行い、不具合箇所を把握し、優先順位の高い箇所から修繕する等、適正な保守管理を実施している。不具合等が生じた時は、安全面での応急処置を行い、利用者への安全対策に努めている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	利用者が座ったまま申請書等を書くことができる記載台を設けてサービス向上を図った。また、積極的な声かけや記載台の設置によりアンケートの回収率も上がり、より多くの意見・要望に対応することができた。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
17 / 20 点	支出は、人件費以外は予算を下回っており、適切な執行がなされている。利用料金収入については前年度よりも増加したが、新型コロナウイルス感染流行以前には及ばないため、今後も利用拡大に向けての工夫が必要である。
(6) 優れた取り組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

<p>良好</p> <p>(96 / 110点)</p>	<p>【所見】</p> <p>地域の利用者からの意見・要望に応えるように努めることでサービス向上を図り、より地域の特性を活かした社会教育施設の運営を行っている。</p>	<p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>実施時期も含めた事業の見直しとさらなる充実が課題である。また、引続き利用料金収入を上げる工夫が必要である。</p>
--------------------------------------	--	--